

事業番号	05 06 26	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難聴児支援センター事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課	
	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現		E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp	
		3	子育て支援体制の充実		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児聴覚スクリーニング等により早期に発見された難聴児(疑い含む)保護者の、児に対する障がいや将来への不安を軽減し、良好な親子関係を確立し、適切に療育へ結びつけることで、その後の言語獲得能力を高める。 ・従来のろう学校を基点とした支援をさらに広げ、児に適した医療、保健、福祉を含めた地域支援体制を図る。 						
現状	平成24年度に難聴児支援センターが対応した相談件数は、1406件で6歳以下が60%を占めている。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県難聴児支援センター実施要領					
事業内容	① 成果目標(H25)						
	難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数512件:H23の実績からH29の目標件数までを1年間の目標件数に換算したものの						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		難聴児支援センター運営委員会	直接	年2回開催し、運営状況の報告及び課題について、今後必要な取組等について検討する。	26	13	26
	難聴児支援センター事業	委託	難聴児の保護者への育児支援・療育支援、保育所、小学校等への訪問による関係者への助言・指導	1,204	1,204	1,239	
	難聴児療育支援員巡回相談等旅費	直接	難聴児療育支援員巡回等旅費	156	119	237	
			合計	1,386	1,336	1,502	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25		H26目標	
		当初予算	1,345	1,386	1,386	1,502			目標	成果		達成状況
		補正予算		9			他機関との連絡支援件数	546	512	567	達成	519
		合計(A)	1,345	1,395	1,386	1,502						
	Aの財源	国庫支出金	0	0	0	0						
		県債										
		その他()										
		一般財源	1,345	1,395	1,386	1,502						
	決算額(B)	1,342	1,382	1,336								
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10							
	概算人件費(C)	826	826	826	826							
概算事業費(B(A)+C)	2,168	2,208	2,162	2,328								

目標に対する成果の状況	難聴児と親等への直接支援を継続しながら、学校や医療機関との連絡調整に関する役割が求められ、件数が伸びたため達成できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 医療の進歩、療育体制の充実をふまえて、難聴児療育支援員のコーディネート機能を伸ばしていく。
--------------------	--